八戸市農業委員会4月総会議事録

日時：令和7年4月11日（金）午後3時30分

場所：八戸市庁別館2階 会議室C

出席委員

農業委員 19名中17名

1番 坂本 俊之 出	2番 澤向 敏一 出	3番 内沢 豊 欠	4番 外館 政博 出
5番 明戸 政勝 出	6番 坂下 国男 出	7番 馬場 豊 出	8番 松橋 剛志 出
9番 森 光男 出	10番 中村 正記 出	11番 阿達 福壽 出	12番 三浦 豊 出
13番 田名部 浩 欠	14番 谷地 秀典 出	15番 木村 武美 出	16番 寺沢 和則 出
17番 加藤 浩幸 出	18番 籠田 悦子 出	19番 赤坂 英夫 出	

農地利用最適化推進委員 22名中20名

1番 木村 弁一 出	2番 鈴木 朋弥 欠	3番 河原木 一実 出	4番 在家 寛人 出
5番 上村 隆雄 出	6番 上野 輝彦 出	7番 赤坂 力雄 出	8番 永田 章彦 出
9番 三浦 勝浩 出	10番 山田 貴光 出	11番 齋藤 正人 出	12番 下館 敏 出
13番 梅津 孝敏 欠	14番 橘 由正 出	15番 磯嶋 榮助 出	16番 岩崎 聖山 出
17番 谷川 幸雄 出	18番 西 国彦 出	19番 松石 香織 出	20番 上明戸 桂 出
21番 村上 正人 出	22番 森 庄次郎 出		

職務のため出席した職員

事務局長 久保 昌広、事務局次長（農地GL）中里 紀文、農政GL 渡部 和文、
主幹 風張 陶子、主事 和山 翔紀、主事 栗村 朋佳、主事 大橋 康平

会長 皆様、御案内の時間となりましたので、ただいまから総会を開会いたします。

会長 はじめに、本日の総会に関して、事務局から報告をお願いいたします。

久保事務局長 事務局の久保から御報告いたします。

本日は、内沢農業委員、田名部農業委員、鈴木推進委員、梅津推進委員から都合により欠席される旨の連絡をいただいておりますので、御報告いたします。

久保事務局長 それでは、議事に先立ち、「八戸市農業委員会憲章」の唱和を行いますので、次第の裏面を御覧ください。

唱和は全員御起立の上、森庄次郎推進委員の御発声に続いてお願いいたします。

【憲章唱和】

久保事務局長 ありがとうございます。

それでは、会長、よろしくお願いいたします。

会長 本日は大変お忙しい中、御出席いただきましてありがとうございます。

令和7年度、新しいメンバーを迎えスタートいたしました。農業委員、推進委員、そして事務局と力を合わせて、業務に取り組んでいただければと思っております。

本日の議事につきましても、慎重に御審議をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

それでは、ただいまから議事に入ります。

出席委員は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

本日の議事につきましては、御手元にお配りしております次第により進めます。

なお、議案の説明及び質問などは、御起立の上、お願いいたします。

日程第 1

日程第 1、議事録署名者の指名を行います。

会長

お諮りいたします。議事録署名者の指名につきましては、本職から指名したいと存じますが、御異議ございませんか。

(なしの声あり)

会長

御異議なしと認めます。

それでは本職から指名いたします。

議事録署名者に、7番 馬場 豊 委員、8番 松橋 剛志 委員、両氏を指名いたします。

日程第 2

次に、日程第 2、議案第 16 号、農地法第 3 条第 1 項の規定に基づく許可についてを議題といたします。

会長

それでは、調査を担当されました委員から、説明をお願いいたします。

下館委員

下館から報告いたします。去る 3 月 27 日、赤坂農業委員と市庁別館 7 階会議室 A において、番号 11 番から番号 13 番までを調査してまいりました。資料の 1 ページをお開き願います。

いずれの案件も渡人の住所、氏名、年齢、及び受人の住所、氏名、年齢、世帯、耕作状況、並びに土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりです。

3 条 11 番、12 番

はじめに、番号 11 番と番号 12 番について、報告いたします。これらの案件は、受人が同一のため、一括して報告いたします。

調査には、いずれも、受人は代理人が、渡人は本人が出席しました。両者の関係は、いずれも特にありません。態様別は、番号 11 番は贈与、番号 12 番は売買です。申請理由は、受人はいずれも新規就農、渡人は、番号 11 番は離農のため、番号 12 番は労力不足のためです。申請地の貸付けはいずれもありません。申請地における受人の作付計画は、ミニトマト、ほうれん草です。申請者の過去 3 年間ににおける農地の取得・売却事例は、番号 12 番の渡人は、令和 6 年 12 月に畑を労力不足のため売却しております。通作距離は約 6.5 km、耕作道あり、受人の

耕作地なし、農地集団化あり、宅地化なし、休耕地・山林地なしです。農業経験は1年で、地域農業への影響はありません。年金、税猶予等はありません。構成員は、男2人、女1人で、すべて兼業者です。農機具保有状況は、軽トラック1台を所有しており、トラクター2台を受人の関連会社の役員より借用、パイプハウス2棟を購入予定とのことです。

なお、この案件は、受人が農地所有適格法人として農地の所有権を取得するもので、受人は農地所有適格法人の要件である組織形態要件、事業要件、構成員・議決権要件及び役員要件の全てを満たしており、現時点では要件に適合していることを確認しております。

3条 13番

続きまして、番号13番について、説明いたします。

調査には、両者ともに本人が出席しました。両者の関係は、親子です。態様別は、20年間の使用貸借です。申請理由は、借人は新規就農、貸人は労力不足のためです。申請地の貸付けはありません。申請地における借人の作付計画は、ピーマンです。申請者の過去3年間における農地の取得・売却事例は、ありません。通作距離は、字烏沢は5m、字烏館場は600m、耕作道あり、借人の耕作地なし、農地集団化あり、宅地化あり、休耕地・山林地なしです。農業経験は20年で、地域農業への影響はありません。年金、税猶予等はありません。世帯員は、男1人で、兼業者です。農機具保有状況は、トラクター、刈払機、噴霧器、チェーンソー、エンジン散布機各1台を所有しており、軽トラック1台を購入予定とのことです。

調査の結果、いずれの案件も、許可相当と認められますので、許可して差し支えないものと考えます。

以上で報告を終わります。

岩崎委員

岩崎から報告いたします。去る3月27日、松橋農業委員と市庁別館7階会議室Aにおいて、番号14番と番号15番を調査してまいりました。資料の2ページをお開き願います。

いずれの案件も、渡人の住所、氏名、年齢、及び受人の住所、氏名、年齢、世帯、耕作状況、並びに土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりです。

3条 14番、15番

番号14番と番号15番の案件は、受人が同一のため、一括して報告いたします。

調査には、いずれも、受人は本人が、渡人は代理人が出席しました。両者の関係は、いずれも親戚です。態様別は、いずれも贈与です。申請理由は、受人はいずれも渡人の要望、渡人は、番号 14 番は労力不足のため、番号 15 番は離農のためです。申請地の貸付けはいずれもありません。申請地における受人の作付計画は、大根、じゃがいも、枝豆です。受人は 65 歳以上ですが、甥が後継者としております。申請者の過去 3 年間に於ける農地の取得・売却事例は、いずれもありません。通作距離は 5 m、耕作道はありませんが、受人の母親が共有している、申請地に隣接する土地を通じて耕作するとのこと。受人の耕作地は、番号 14 番はなし、番号 15 番はあり、農地集団化あり、宅地化なし、休耕地・山林地ありです。農業経験は 50 年で、地域農業への影響はありません。年金、税猶予等はありません。世帯員は男 1 人、女 1 人で、全て農業専従者です。農機具保有状況は、草刈機 2 台、トラクター 1 台を所有しております。

調査の結果、いずれの案件も、許可相当と認められますので、許可して差し支えないものと考えます。

以上で報告を終わります。

河原木委員

河原木から報告いたします。去る 3 月 27 日、赤坂農業委員と市庁別館 7 階会議室 A において、番号 16 番を調査してまいりました。

渡人の住所、氏名、年齢、及び受人の住所、氏名、年齢、世帯、耕作状況、並びに土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりです。

3 条 16 番

調査には、両者ともに本人が出席しました。両者の関係は、特にありません。態様別は、売買です。申請理由は、受人は渡人の要望、渡人は労力不足のためです。申請地の貸付けはありません。申請地における受人の作付計画は、水稻です。申請者の過去 3 年間に於ける農地の取得・売却事例は、受人は、令和 4 年 4 月に田と畑を渡人の要望のため、令和 5 年 3 月と令和 7 年 3 月に田を規模拡大のため取得しております。通作距離は約 2.3 k m、耕作道あり、受人の耕作地あり、農地集団化あり、宅地化なし、休耕地・山林地なしです。農業経験は 38 年で、地域農業への影響はありません。年金、税猶予等はありません。世帯員は男 1 人、女 1 人で、うち農業専従者は男 1 人、兼業者は女 1 人です。農機具保有状況は、トラクター、軽トラック各 3 台、コンバイン 2 台、田植機 1 台を所有しております。

す。

調査の結果、許可相当と認められますので、許可して差し支えないものと考えます。

以上で報告を終わります。

松石委員

松石から報告いたします。去る3月27日、松橋農業委員と市庁別館7階会議室Aにおいて、番号17番と番号18番を調査してまいりました。資料の3ページを御覧ください。

いずれの案件も、渡人の住所、氏名、年齢、及び受人の住所、氏名、年齢、世帯、耕作状況、並びに土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりです。

3条17番

はじめに、番号17番について報告いたします。

調査には、両者ともに代理人が出席しました。両者の関係は、雇用主と従業員です。態様別は、20年間の解除条件付賃貸借です。

なお、解除条件付の貸借とは、農地所有適格法人以外であって、農地法第3条第3項の規定により例外的に許可をされる法人が、農地を適正に利用していない場合に賃貸人から一方的に契約を解除されることが条件となっている貸借のことです。申請理由は、賃借人は規模拡大、賃貸人は賃借人の要望のためです。申請地の貸付けはありません。申請地における受人の作付計画は、醸造用ぶどうです。申請者の過去3年間における農地の取得・売却事例は、ありません。通作距離は約14km、耕作道あり、賃借人の耕作地あり、農地集団化あり、宅地化なし、休耕地・山林地なしです。農業経験は6年で、地域農業への影響はありません。年金、税猶予等はありません。構成員は男2人、女1人で、全て農業専従者です。農機具保有状況は、スピードプレイヤー、草刈機、トラクター各1台を所有しております。

3条18番

続きまして、番号18番について報告いたします。

調査には、両者ともに代理人が出席しました。両者の関係は、親戚です。態様別は、売買です。申請理由は、受人は渡人の要望、渡人は離農のためです。申請地の貸付けはありません。申請地における受人の作付計画は、ねぎ、じゃがいも、かぼちゃです。申請者の過去3年間における農地の取得・売却事例は、ありません。通作距離は、受人の世帯員等である母親の自宅から2m、耕作道はありません。

んが、受人が共有している申請地に隣接する土地を通じて耕作することです。受人の耕作地あり、農地集団化なし、宅地化あり、休耕地・山林地なしです。農業経験は40年で、地域農業への影響はありません。年金、税猶予等はありません。世帯員は男1人、女1人で、うち農業専従者は女1人、兼業者は男1人です。農機具保有状況は、軽トラック、耕運機各1台を所有しております。

なお、受人は現在遠方に在住しており、農作業に常時従事できない状況ですが、世帯員等である母親が常時従事するため、農作業常時従事要件を満たすこととなります。

また、受人本人も、2年後には定年退職し、母親とともに農作業に常時従事する予定とのことでした。

調査の結果、いずれの案件も許可相当と認められますので、許可して差し支えないものと考えます。

以上で報告を終わります。

下館委員

再び下館から報告いたします。去る3月27日、赤坂農業委員と市庁別館7階会議室Aにおいて、番号19番を調査してまいりました。

渡人の住所、氏名、年齢、及び受人の住所、氏名、年齢、世帯、耕作状況、並びに土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりです。

3条19番

調査には、受人は本人が、渡人は代理人が出席しました。両者の関係は、特にありません。態様別は、贈与です。申請理由は、受人は新規就農、渡人は労力不足のためです。申請地の貸付けはありません。申請地における受人の作付計画は、ねぎ、ながいもです。申請者の過去3年間における農地の取得・売却事例は、ありません。通作距離は10m、耕作道あり、受人の耕作地なし、農地集団化あり、宅地化あり、休耕地・山林地ありです。農業経験は10年で、地域農業への影響はありません。年金、税猶予等はありません。世帯員は男3人、女1人で、全て兼業者です。農機具保有状況は、耕運機1台を購入予定とのことでした。

調査の結果、許可相当と認められますので、許可して差し支えないものと考えます。

以上で報告を終わります。

会長

ただいまの説明に対し、御質疑等ございませんか。

(なしの声あり)

会長

御質疑等なしと認めます。

委員の皆様にお伺いたします。本案を承認することに御異議ございませんか。

(なしの声あり)

会長

御異議なしと認めます。

よって本案は承認することに決しました。

日程第3

次に、日程第3、議案第17号、農地法第5条第1項の規定に基づく農地転用許可についてを議題といたします。

会長

それでは、調査を担当されました委員から、説明をお願いいたします。

松橋委員

議案第17号、農地法第5条第1項の規定に基づく農地転用許可について松橋から報告します。去る3月27日、赤坂委員と市庁別館7階会議室Aにおいて、番号3番を調査してまいりました。資料の5ページをお開き願います。

受人及び渡人それぞれの住所、氏名、並びに土地の所在、地目、面積は、資料に記載のとおりです。

5条3番

調査には、受人は本人が、渡人は代理人が出席しました。両者の関係は、法人の代表者と渡人が親戚です。態様別は、売買です。転用目的は、資材置場、重機置場及びプレハブ倉庫2棟設置です。実施計画は、令和7年8月18日から令和7年8月29日まで。資金調達計画は、自己資金です。他法令との関連は、農用地区域外、開発許可不要、埋蔵文化財区域外、土地改良区からの意見は不要です。被害防除措置として、申請地全体を砕石敷きし、周囲にフェンスを設置します。立地条件は、八戸市立大館中学校から北東側約750mに位置し、畑、宅地に囲ま

れ、私道を通じて市道に接続しています。

なお、私道の所有者からの通行承諾書も添付されています。農地区分は第2種農地ですが、許可相当と判断した理由は、代替性の検討がなされており、長期間休耕していたことで地力が低下し、近傍の標準的な農地と比較して生産性が低いからです。権利調整措置、並びに年金、税猶予等は、全てなしとなっております。

事業計画の内容は、転用許可の基準に照らし、許可相当と認められますので、許可して差し支えないものと考えます。

以上で、報告を終わります。

赤坂委員

議案第17号、農地法第5条第1項の規定に基づく農地転用許可について赤坂から報告いたします。去る3月27日、松橋委員と市庁別館7階会議室Aにおいて、番号4番を調査してまいりました。

受人及び渡人それぞれの住所、氏名、並びに土地の所在、地目、面積は、資料に記載のとおりであります。

5条4番

調査には、両者ともに代理人が出席しました。両者の関係は、特にありません。態様別は、売買です。転用目的は、通路です。実施計画は、令和7年5月19日から令和7年5月31日まで。資金調達計画は、自己資金です。他法令との関連は、農用地区域外、開発許可不要、埋蔵文化財区域外、土地改良区からの意見は不要です。被害防除措置として、申請地全体を砂利敷きします。立地条件は、八戸市立田面木小学校から南東側約500mに位置し、畑、山林、雑種地に囲まれ、市道に接続しています。農地区分は第3種農地です。権利調整措置、並びに年金、税猶予等は、全てなしとなっております。

事業計画の内容は、転用許可の基準に照らし、許可相当と認められますので、許可して差し支えないものと考えます。

以上で、報告を終わります。

会長

ただいまの説明に対し、御質疑等ございませんか。

(なしの声あり)

会長

御質疑等なしと認めます。

委員の皆様にお伺いたします。本案を承認することに御異議ございませんか。

(なしの声あり)

会長

御異議なしと認めます。

よって本案は承認することに決しました。

日程第4

次に、日程第4、報告第14号、農地法第3条の3の規定による相続等届出に

会長

ついては、事務局長の専決事項として処理しておりますので、事務局から報告をお願いいたします。

大橋主事

事務局の大橋から御報告いたします。この案件は、相続等届出の3月分でございます。資料の7ページをお開き願います。

権利取得者及び前権利者の住所、氏名、並びに土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりでございます。

相続等 22番～36番

今回の届出は、資料7ページの番号22番から資料11ページの番号36番までの計15件となっており、権利取得事由はいずれも相続で、取得した権利の種類は、いずれも所有権でございます。

なお、農業委員会によるあっせんの希望は、いずれもなしとなっております。

いずれも届出内容、書類ともに適正であり、受理通知書を交付しております。

以上、報告を終わります。

会長

ただいまの報告に対し、御質疑ございませんか。

(なしの声あり)

会長

御質疑なしと認めます。

日程第5
日程第6
会長

次に、日程第5、報告第15号、農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について、及び日程第6、報告第16号、農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出については、事務局長の専決事項として処理しておりますので、事務局から報告をお願いいたします。

栗村主事

事務局の栗村から御報告いたします。この案件は、市街化区域内の4条及び5条農地転用届出の3月分でございます。

はじめに、4条届出につきまして御報告いたします。資料の13ページをお開き願います。

申請人の住所、氏名、及び土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりでございます。

4条2番、3番

番号2番、番号3番、転用目的は通路でございます。

続きまして、5条届出につきまして御報告いたします。資料の15ページをお開き願います。

譲受人及び譲渡人の住所、氏名、並びに土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりでございます。

5条27番

番号27番、転用目的は宅地分譲でございます。

5条28番、29番

番号28番、番号29番、転用目的は住宅1棟建築でございます。

次ページをお開き願います。

5条30～32番

番号30番、番号31番、番号32番、転用目的は住宅1棟建築でございます。

次ページを御覧願います。

5条33番

番号33番、転用目的は住宅1棟建築でございます。

5条34番

番号34番、転用目的は宅地分譲でございます。

5条35番

番号35番、転用目的は住宅1棟建築でございます。

次ページをお開き願います。

5条36番

番号36番、転用目的は宅地分譲でございます。

5条37番、38番

番号37番、番号38番、転用目的は住宅1棟建築でございます。

いずれも届出内容、書類ともに適正であり、受理通知書を交付しております。

以上、報告を終わります。

会長 ただいまの報告に対し、御質疑ございませんか。

（なしの声あり）

会長 御質疑なしと認めます。

日程第7
会長 次に、日程第7、報告第17号、農地法第18条第6項の規定による通知についてを議題といたします。

それでは、事務局から報告をお願いいたします。

風張主幹 事務局の風張から御報告いたします。この案件は、18条合意解約の3月分でございます。資料の19ページを御覧願います。

賃貸人及び賃借人の住所、氏名、並びに土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりでございます。

18条6番、7番 番号6番と番号7番は、農地法第3条に係る賃貸借の合意解約で、補償等はなしとなっております。

18条8番、9番 番号8番と資料20ページの番号9番は、農業経営基盤強化促進法に係る賃貸借の合意解約で、補償等はなしとなっております。

受理通知年月日は、令和7年4月17日を予定しております。

以上、報告を終わります。

会長 ただいまの報告に対し、御質疑ございませんか。

（なしの声あり）

会長 御質疑なしと認めます。

日程第8
会長 次に、日程第8、報告第18号、農地改良届出についてを議題といたします。

それでは、事務局から報告をお願いいたします。

風張主幹

事務局の風張から御報告いたします。この案件は、農地改良届出の3月分でございます。資料の21ページを御覧願います。

届出人の住所、氏名、及び土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりでございます。

農地改良1番

番号1番、着工年月日及び使用する土の採取場所は、不明となっております。この事案は、現在の所有者が親から相続された時点で、既に盛土がされており、農業委員会への農地改良届出がなされていないことが判明したことから、今回、本届出が提出されたものでございます。

届出年月日及び受理年月日は、令和7年3月19日でございます。

以上、報告を終わります。

会長

ただいまの報告に対し、御質疑ございませんか。

(なしの声あり)

会長

御質疑なしと認めます。

日程第9

次に、日程第9、報告第19号、農地転用の制限の例外該当届出についてを議題といたします。

会長

それでは、事務局から報告をお願いいたします。

栗村主事

報告第19号、農地転用の制限の例外該当届出について事務局の栗村から御報告いたします。この案件は、農地転用の制限の例外該当届出の3月分でございます。資料の23ページをお開き願います。

この届出は、農地法第4条第1項第8号及び同法施行規則第29条に規定されているものでございます。それでは、内容につきまして御報告いたします。

申請人の住所、氏名、及び土地の所在、地目、面積は資料に記載のとおりでございます。

制限例外1番

番号1番、転用目的は農業用倉庫1棟設置でございます。

届出内容、書類ともに適正であり、届出を受理しております。

会長

ただいまの報告に対し、御質疑ございませんか。

(なしの声あり)

会長

御質疑なしと認めます。

以上をもちまして、議事は全て終了いたしました。

(その他)

会長

以上をもちまして、総会を閉会いたします。

(閉会 午後4時15分)